



理事長 小池 孝治

## ごあいさつ

平素は、私ども富士宮信用金庫をご支援、ご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。本年もみなさまに当金庫についてのご理解を一層深めていただくために、ディスクロージャー誌「みやしんの現状2022」を作成いたしました。

本誌では、当金庫の経営理念に基づくビジョンや業績・経営状態に加え、事業内容、地域とお客さまへの取り組み状況などをわかりやすく紹介しておりますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度のわが国経済は、半導体などの供給制限緩和や新型コロナウイルスの新規感染者数が減少しつつあることが実体経済活動指標に現れ始め、ここ数年来の停滞から徐々に回復基調にあると期待されてきました。

しかし、今年2月に勃発したロシア・ウクライナ紛争によって、両国に依存していた原油、レアメタルなどの資源価格の上昇、それに伴う世界需要の低迷、中国における厳格なゼロコロナ政策による景気減速感などが、世界中のサプライチェーンのリンクを分断して経済活動への下押し圧力となり、引き続き地域経済への影響は避けようがありません。

今後の見通しについては不透明感を訴える声が幅広い業種から寄せられており、これら観測が中小企業の経営を消極化させ、業況の回復を遅らせる要因となることが懸念されます。

当金庫は「地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます」の経営理念のもと、お客さまとのリレーションシップを追求し、協同組織金融機関として、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に尽力してまいりました。日本が金融緩和政策を継続する一方で、欧米はすでに金融緩和の出口戦略に着手しており、その結果生じた金利差によって多くの資金が欧米に集まる傾向にあります。その影響は円安となって現れ、原材料の輸入など多くの事業者で調達コストの増加として迫っています。

世界各国の経済政策の相違や、今般の紛争などによって生じた様々な経済事象に対し、公的な支援は今後も継続される可能性はありますが、私共の本懐は顧客本位の地域・事業支援を基軸とした、金融仲介機能を発揮することが何より重要であると認識しております。そのためにお客さまの事業実態の把握と定性面をしっかりと分析した事業性評価に基づく融資を発展・高度化させ、コンサルティング機能を発揮するとともに、地域の信頼の証である預金の増強に取り組み、併せてデジタル技術の活用によるDXの促進等、お客さまの利便性の向上やお客さま本位の業務運営の更なる進展を目指し、当金庫のブランド力の向上に努めてまいります。

また、経費の見直しとローコスト運営に努め、紙にまつわる様々な資源を削減するなどの「脱炭素社会」の実現に向けた環境への配慮、役職員の働き方や人材の育成、組織運営のあり方など多岐に亘る変革に全力で取り組んでまいります。

みなさまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月

## ■ 経営理念

### 地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます

- 1 私たちは、地域金融機関として、心のこもったサービスを提供し、地元の繁栄に貢献します。
- 2 私たちは、健全経営を基本として自己資本の充実につとめ、社会的責任を遂行します。
- 3 私たちは、創造的で夢と感動のある職場をつくり、お客さまの信頼に応えます。

## ■ 基本方針

- (1) 営業力の強化（預金・融資の推進）
- (2) 経営力の強化
- (3) 人材育成の強化
- (4) 事業者への本業支援・経営改善支援
- (5) 事業承継・再生支援
- (6) カーボンニュートラル（脱炭素）への積極的な取り組み
- (7) 内部態勢の強化

## CONTENTS

経営理念、基本方針	1
みやしんと地域社会／業績のご報告	4
顧客保護等管理方針	6
個人情報保護宣言	6
サイバーセキュリティ取組方針	6
お客さま本位の業務運営に関する基本方針	6
金融商品に係る勧誘方針	6
反社会的勢力に対する基本方針	7
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策基本方針	7
利益相反管理方針の概要	7
個人情報保護に関する質問・苦情・異議の申し立てについて	8
金融仲介機能の発揮に向けた取り組み状況について	9
中小企業の経営改善への取り組み	10
主要な事業の内容	13
みやしんの健全性	16
当金庫の概要	36
当金庫の沿革	37
総代会制度について	38



### 富士宮信用金庫の プロフィール

創立／昭和8年6月5日  
本店所在地／富士宮市元城町  
31番15号  
TEL 0544-23-3120(代表)  
(<https://www.miyashin.co.jp>)